

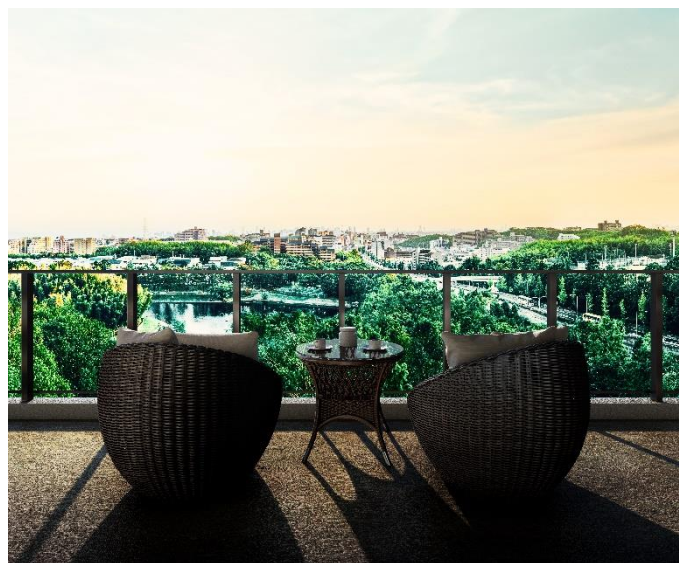
2020年1月20日

東急不動産株式会社

～駅徒歩1分、桃山公園に隣接、自然との調和を設計思想としたレジデンス～ 「ブランズ桃山台」を開発

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：大隈 郁仁）は、大阪・北摂エリアの高台に全戸南向きで桃山公園を見渡せる、自然と調和した良好な住環境を得られる設計思想のレジデンス「ブランズ桃山台」の開発に着手いたしましたのでお知らせします。新大阪駅や梅田、難波など大阪中心部をつなぐ大阪メトロ御堂筋線に直結する、北大阪急行の「桃山台」駅から徒歩1分という利便性の高い場所にありながら、全室が南向きで桃山公園を望める高台に立地し、桃山公園の四季を楽しむことができる「パークビュー」の分譲マンションとなります。大阪・北摂エリア（吹田市、豊中市、高槻市、茨木市、摂津市、池田市、箕面市）で「駅徒歩1分」「南側に公園隣接」「全庭南向き」という条件を備えた初※の物件となります。1月25日（土）にマンションギャラリーを一般公開し、販売を開始いたします。

※2019年6月MRC調べ



左) 外観（イメージ）

右) 部屋からの眺望（イメージ）

■ 桃山公園との一体性を重視した設計

東急不動産ホールディングスは「中期経営計画2017-2020」のなかで、当社が取り組むSDGsを定め、7つのマテリアリティ（重要な社会課題）を特定しておりますが、そのマテリアリティの一つとして「自然環境の変化」を挙げ、例えば都市事業では緑の力を取り入れたオフィス作り「Green Work Style」プロジェクトを進めるなどの施策を進めております。

今回発売を開始するブランズ桃山台は、緑豊かな桃山公園（敷地面積約6ヘクタール）との一体性を目指し



た計画としました。例えば7階以上のバルコニーの手すりには熱線反射ガラスを採用し、上層階に空の風景が映るようにするなど、風景に溶け込むシンプルで洗練された外観を目指しております。

桃山公園に隣接する利点を生かすため、住む人が自然と調和し落ち着きある時間と高級感を得られる工夫を内外装ともにしております。建物の内部では、飲み物や音楽を楽しみながら桃山公園の自然を眺められる「五感を癒す」をテーマにしたパークビューラウンジを配するなど、公園ビューを存分に楽しむための数々の趣向を凝らしております。

公園に隣接し四季折々の表情が楽しむことができる良好な周辺環境ではロンドンのメイフェア、ニューヨークのアップパーウエストサイド等世界に名だたる邸宅が有名です。ブランド桃山台は大阪・北摂エリアの“フラッグシップ”物件を目指しております。

■ 景色を取り込む空間を意識した設計

南側に桃山公園を臨むブランド桃山台は、ゆとりの空間を生み出す規格で設計しております。天井までの高さが高いのが特徴の一つです。リビングダイニングの天井高は、10階まで約2600mm、11階・12階は約2800mm、そして最上階（13階）は約3000mmを確保しております。また、サッシの高さも最大3000mmを実現。（階数によって異なります。）大きな窓が室内に解放感と明るさをもたらします。



上) Sタイプモデルルーム 右) 自然と調和したエントランス（完成予想図）左) コーチエントランス（完成予想図）



■ 物件概要

所在地	大阪府吹田市桃山台二丁目 10 番 13 (地番)
交通	北大阪急行線「桃山台」駅徒歩 1 分
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上 13 階建、一部鉄骨造
敷地面積	2,340.05 m ²
間取り	2LDK～4LDK
住戸専有面積	64.71～145.20 m ²
総戸数/販売戸数	80 戸/80 戸
販売価額（予定）	6300 万円台～30,000 万円（※100 万円単位）
売主	東急不動産株式会社
設計・監理	株式会社日建ハウジングシステム
施工	株式会社森本組 大阪支店
建物管理	株式会社東急コミュニティー
竣工	2021 年 2 月下旬（予定）
引渡	2021 年 3 月下旬（予定）

■ 現地図

